

## ○応募書類作成要領○

応募書類一式は、公募要項「9. 応募書類」に掲載されているので、過不足なきようにご用意ください。PC等を入力したものを印刷するか、様式を印刷後に黒のボールペン等で、楷書で鮮明にご記入下さい。所定の様式については以下の通りです。

### 【履歴書：様式1】

履歴書の作成に当たっては、

- ・本文中には半角漢字、半角かな、半角カタカナは使用しないで下さい。
- ・日付については、全て西暦、半角数字で記入して下さい。
- ・国籍は、外国籍の場合のみ国名を記入して下さい。
- ・E-mail、TEL、携帯番号は、連絡時に使用しますので、必ず記入して下さい。
- ・学歴・職歴欄等が不足する場合は、適宜欄を追加して下さい。

### 【研究の概要：様式2】

研究の概要は、日本語1000字程度、又は英語600語程度でご記入下さい。

1頁で作成できない場合は、適宜頁を増やして下さい。

### 【業績一覧：様式3】

業績一覧の作成に当たっては、様式3の記入例をご参照下さい。

### 【主要業績要旨：様式4】

主要業績要旨は6点以内とし、それぞれの業績につき日本語400字程度、又は英語250語程度で、様式4の記入例をご参照下さい。

# 記入例

## 【様式3】

氏名	和大太郎
----	------

主要業績に○を付す	通し番号	「論文」、「著書」、「会議」等の種類	業績(論文名、著書名等) (たとえば論文では、著者名、論文名、掲載誌名、巻、号、開始・終了頁、発表年(西暦))
○	1	論文(査読有)	Taro Wadai and Hanako Wadai, "Interaction of light and sound in the □△," Journal of natural science, Vol.123, No.4, pp.56-78, 2010.
○	2	論文(査読有)	和大太郎," □△の内部における光音響相互作用," 日本○×学会論文誌, Vol.9, No.8, pp.12-34, 2011.
○	3	著書	和大太郎," 光音響相互作用の理論," ××出版社, 125頁, 2006.
○	4	著書(分担)	和大太郎," □△振動分析手法とその応用," ○×○×編," 光学音響学大辞典," △△書房, pp.60-78, 2007.
	5	国内会議(査読無)	和大太郎, 和大花子," 光と音の相互作用の一考察," 日本○×学会 全国大会講演論文集, pp.123-456, 和歌山, 2012.

## 【業績一覧：様式3】

業績一覧の作成に当たっては、業績ごとに分類して記入ください。基本的に当該専門分野の科学研究費補助金申請書の業績欄の形式に準拠してご記入ください。例を示します。

- ・ 「論文(査読有無)」「解説記事」:  
著者名、論文名、掲載誌名、巻、号、開始頁～終了頁、発表年.
- ・ 「国際会議(査読有無)」「国内会議(査読有無)」:  
著者名、論文名、学会名称、発表番号/資料番号(開始頁～終了頁)等、開催場所、発表年.
- ・ 「著書」: 著者名、著書名、出版社(外国で出版の場合は出版地)、出版年.
- ・ 「著書(分担)」(編集本): 著者名、論文名、編集者、著書名、出版社(外国で出版の場合は出版地)、出版年.

業績一覧は、分類ごとに発表年の古いものから順に通し番号を付して作成して下さい。

主要業績に○を付けて下さい。

# 記入例

【様式4】

氏名	
----	--

## 主要業績要旨（1）

業績一覧に ○を付した 番号を記入	業 績（論文、著書等）
1	Interaction of light and sound in the □△ <span style="color: red;">（論文名又は書名を記入）</span>
要 旨	この枠内で作成して下さい。
業績一覧に ○を付した 番号を記入	業 績（論文、著書等）
要 旨	
業績一覧に ○を付した 番号を記入	業 績（論文、著書等）
要 旨	